

桃の節句の3月3日（金）、武庫川女子大学附属高等学校第69回卒業証書授与式が公江記念講堂で行われました。筝曲部による琴の音で莊厳な雰囲気で包まれたのち、オーケストラ部の演奏で幕が上がり式が始まりました。卒業証書が授与され、続いて多くの生徒が皆勤・精勤の表彰を受けました。

藤原校長は式辞の中で、永六輔氏の『生きているということは、誰かに借りをつくること。生きているくということは、その借りを返していくこと。誰かに借りたら、誰かに返そう。誰かにそうしてもらつたように、誰かにそうしてあげよう』の言葉を紹介

され、「この言葉を皆さん一人ひとりが心に秘めて、これから日々を過ごしていくければ、きっと本当の幸せ手にすることができるのではないかと思います」

送辞では、谷ちひろさん（高2）が「大切

さて、春の日の暖かさは心を軽くするとともに動きも活発になります。皆んな3月に卒業するみなさん、そして在校生のみなさんに贈る言葉を探してみました。といつてもこのように大上段に構えるとなかなか難しいものです。しかしながら『克己』とか『勉励』といった言葉がなぜかすぐに思い浮かんできました。おそらく先日のタクシーでの運転手さんとの会話が引き金だらうと察せられます。「中学や高校の時代はいいですね。本当に楽しかった。あの時代に戻れるものなら戻りたい。そしてあのときもつと勉強しておけばよかつたと今になってつくづく思います」、また続けて「先生からはいつも『今勉強しないで聞き流してください』。みんなの場合は、これまで生きてきた十数年の年月、無駄に過ごした人はいないと思います。しかし、あとになると、人間だれしも、あの時あわておけば人生は違つたものになつたと思いがちです。しかし、その渦中にあつては思い通りにならないのが人間です。それでも悔やんでいたは前進はないでしょ。これまでの自分の生き方にどれだけ自分が肯定できるか、それがその後の生き方を決める事になると考えます。要是今この瞬間を精一杯生きることではないか、前を向いて生きていくことこそが大切ではないかと思ひます。常に探究心を失わず、模索し続けていく過程の中にこそ明日につながる道が拓かれるのではないでしょ。みんなの前途を期待しています。

高校3年生、中学3年生のみなさん、卒業おめでとうございます。まずは心よりお祝い申し上げます。高校3年生、中学3年生のみなさん、卒業おめでとうございます。まるで春の日の暖かさは心を軽くするとともに動きも活発になります。皆んな3月に卒業するみなさん、そして在校生のみなさんに贈る言葉を探してみました。といつてもこのように大上段に構えるとなかなか難しいものです。しかしながら『克己』とか『勉励』といった言葉がなぜかすぐに思い浮かんできました。おそらく先日のタクシーでの運転手さんとの会話が引き金だらうと察せられます。「中学や高校の時代はいいですね。本当に楽しかった。あの時代に戻れるものなら戻りたい。そしてあのときもつと勉強しておけばよかつたと今になってつくづく思います」、また続けて「先生からはいつも『今勉強しないで聞き流してください』。みんなの場合は、これまで生きてきた十数年の年月、無駄に過ごした人はいないと思います。しかし、あとになると、人間だれしも、あの時あわておけば人生は違つたものになつたと思いがちです。しかし、その渦中にあつては思い通りにならないのが人間です。それでも悔やんでいたは前進はないでしょ。これまでの自分の生き方にどれだけ自分が肯定できるか、それがその後の生き方を決める事になると考えます。要是今この瞬間を精一杯生きることではないか、前を向いて生きていくことこそが大切ではないかと思ひます。常に探究心を失わず、模索し続けていく過程の中にこそ明日につながる道が拓かれるのではないでしょ。みんなの前途を期待しています。



あれこれと記憶に刻み卒業す
副校長 藤森陽子

3月号
(第343号)



武庫川女子大学
附属中学校・高等学校
総務部

なのは、どのような道を選ぶかだけでなく、これらその道をどれほど強い信念で進み続けられるかということではないでしょうか? 「これまでに学び得た知識や、仲間と作り上げた絆をばねにし、卒業という新たなスタートラインから希望に満ちた未知の世界へと大きく前進なさつてください」と言葉を贈り、先輩が築かれた伝統を受け継ぎ、更なる発展を目指して日々努力することを誓いました。

そして答辭では、田近優絵さんが入学式で学年主任の秋山先生から『感動』という言葉を教えてもら

い、その本当の意味に気づかせてくれたのが高校生

活であったと述べました。「この3年間、たくさん人の思いにふれ、感じた、私が辿りついた答えとは、他人の気持ちによりそうことと、本当に大切なものを感じる事でした。人の思いを感じ、その心に寄りそうこと、噂に流されず、自分で感じ、それに伴つて常にアクティブラーニングであること。そしてこの二つから生まれるものとは、思いやりの心です」と自身がみつけた答えを披露してくれました。そしてお世話をなつた先生方、愛情を注ぎ続けてくれた両親、大好きな仲間に感謝するとともに、後輩へもエネルギーを送りました。

早春の佳き日、「桃の節句」に424名の卒業生は新たな人生の門出となりました。

別れの式・記念植樹



高校3年生が浜甲子園キャンパスに登校する最後の日、3月1日（水）に全校生徒との「別れの式」が行われました。

卒業生代表の森伽菜子さんは「真新しい制服に袖を通し、これから学校生活に胸をドキドキさせて正門をくぐつた日が昨日のようです。6年間は本当にあつという間で、私自身、あの時もつとこうしておけばよかつたと思うことは多々あります。在校生の皆さんには卒業するときに、悔いが残らないように日々の生活を大切にしてほしいです。そして皆さんが歴代の先輩方が築いてきた良き伝統を守りながら、新たな風を吹き込み、よりよい学校へと発展させてください」と挨拶しました。

中学3年卒業式を迎えるにあたって

中学卒業に近づくにつれ、正副委員長会に携わってきたたくさんの思い出がよみがえってきます。中学1年生の時は、クラスをまとめるだけでも必死でしたが、学年が上がるにつれて視野が広がるようになりました。中



高2から高3への贈り物

3月3日（金）の卒業式。3年生の胸にはコサージュが。これは2年生が昼休みや放課後の時間を使って制作した贈り物です。生花のコサージュを卒業生に贈るのは昨年に引き続き2回目で、2週間ほど前に一度コサージュを試作して準備したもの

です。

2年生の生徒は、「先輩方の卒業式に花を添えられるように、一生懸命心を込めて作りました。ご卒業おめでとうございます」と話してくれました。

メは冬の寒さに耐え、春に美しい花を咲かせ、初夏に実をつけます。このウメの木は、彼女たちが大学を卒業して働き始めた頃に、最初の実をつけた頃に、「新しい木が育つ」と話してくださいました。



式の後、中庭で記念植樹が行われました。第69回生の記念樹は「ウメ」です。植樹の準備をしてくださいました。万花園の方から「ウメは冬の寒さに耐え、春に美しい花を咲かせ、初夏に実をつけます。このウメの木は、彼女たちが大学を卒業して働き始めた頃に、最初の実をつけた頃に、「新しい木が育つ」と話してくださいました。

この中学3年間で経験したことを高校生活にも活かし、充実した日々を送りたいと思います。

正副委員長会 大藤菜緒

高等学校「卒業記念講演」

「女性としての生き方」

2月28日（火）に公江記念講堂で行われ、3年生の生徒・保護者が参加しました。

講師は本学附属高校、大学の卒業生で、岡山県の湯原温泉で旅館の女将として、また地域振興のために大活躍している上塙浩子さんでした。ABC放送「ほたるまち旅行社」を初め、

民放、NHKなど各局のテレビ、ラジオに出演されています。

波乱に富んだ数々の経験をもとに「自分で考えること、自分で決定すること、それを積み重ねていくことが大切です」と生徒たちに力強く話していただきました。

SEコース発表会



河西あささん（高3）は「私は海外に行つたこともなく、正直なところ今回のホームステイを体験しました。

アメリカからようと！

2月24日（金）、アメリカのCWA（チャールズ

ライト・アカデミー）校の生徒11人と引率の先生が本校を訪問し、4日間のホームステイを体験しました。

バトントワーリング部の岡本華奈さん 3年連続全国大会に出場決定！

河西あささん（高3）は「私は海外に行つたこともなく、正直なところ今回のホームステイを受け入れは不安でした。で



滝宮空未さんシンクロで日本代表に選出されました！



滝宮空未さん（高2）が、今年9月にウズベキスタンで行われる、第9回アジアエージェループ選手権大会の、シンクロ日本代表派遣選手最終選考会を第4位で通過し、日本代表に選出されました。

滝宮さんは「今年もジュニア日本代表に選出され、第9回アジアエージェループ選手権大会に出場することが決まりました。本大会では昨年の世界ジュニア選手権の経験を生かし、一番高いところを目指し頑張ります。応援よろしくお願いいたします」と、大会に向けての抱負を語ってくれました。

岡本華奈さん（中3）が、3月24日（金）～26日（日）に石川県の「いしかわ総合スポーツセンター」で開催される、第42回全日本バトントワーリング選手権大会に出場します。

も、実際に会つてみると、相手は私を受け入れてくれて、不安に感じていたことが吹き飛びました。相手は中国語を話せる方でした。中国語を教えてもらいましたが、英語で上手に会話ができるようになりたいと強い意気込みを感じました。今度は、2020年、東京オリンピックで会う約束をしました。今から楽しみです」と感想を話してくれました。

筝曲部おさらい会を開催

2月23日（木）、筝曲部が科学館にある茶道教室で「おさらい会」を開催しました。参加した生徒の一人は「マーチング部に所属しています。置で正座して聴きますから、足が少ししびますが、毎年聞きます」と話してくれました。

筝曲部は、第17回筝曲部定期演奏会を3月19日（日）に武庫川女子大学音楽館地下1階の演奏ホールで開催します。ぜひ、お越し下さい。



はんしんメムコジョ

乗車マナー向上委員会



この一年間は高校3年生の風紀委員が中心になつて活動してきました。阪神電車さんから、活動の最後に花束まで頂きました。

後輩たちがこの素晴らしい活動を引き継いで、頑張っていってくれることを願っています。



◇第16回兵庫県高等学校春季ダンスコンテスト出場作品「若い女の欠点—太宰治『女生徒』より」顧問の山中先生は「生徒たちは本当によく頑張りました。今回は大接戦で、惜しくも上位の賞には届きませんでした。しかし、新人大会、春季大会と人の心に残る作品が作られているので、今年の総体、全国につながると思います。これからも日々、練習に精進していきます」と話されました。

創作ダンス部

・アーティスティックトワール 第6位 岡本 華奈（中3）・スリーバトン 女子15歳以下部門 第3位 岡本 華奈（中3）・ソロストラット 15歳以下部門 第3位 岡本 華奈（中3）・ソロトワール 女子15歳以下部門 第3位 岡本 華奈（中3）

☆様々な分野での活躍

バトントワーリング部

◇第42回全日本バトントワーリング選手権関西大会

2月11日（土）、12日（日）（府民共済SUPERアリーナ）

・ソロトワール 女子15歳以下部門 第3位 岡本 華奈（中3）

・ソロストラット 15歳以下部門 第3位 岡本 華奈（中3）

・スリーバトン 女子15歳以下部門 第7位 山崎優美香（中2）

・アーティスティックトワール 第6位 岡本 華奈（中3）

【4月行事予定】	
行事内容	
1 土	春
2 日	○中高入学式（中学9:30～、高校13:00～、公江記念講堂）
3 月	○大学入学式
4 火	○短大入学式
5 水	
6 木	休 ○身体計測、耳鼻、歯科検診（中1全日・中3午後・高2午前） ○中1心電図（含中3・高2運動部員）
7 金	業 ○身体計測、耳鼻、歯科検診（中2午後・高1全日・高3午前） ○高1心電図（含中2・高3運動部員）○高1胸部X線撮影
8 土	休日
9 日	
10 月	○始業式、新任式、対面式（AV①） ○HR、学年集会、学級写真、クラブ紹介（中1・高1）
11 火	○中学（2・3年）学力推移調査、高校（2・3年）学力リサーチ 終了後HR・学年集会・学級写真 ○個人写真（中1・高1）
12 水	○中2・3高2・3授業開始 ○中1研修合宿（～13日丹嶺学苑）○高1研修合宿（～13日南淡路）
13 木	○45分6時間授業・HR ○中2・3年学力推移調査・高校（2・3年）学力リサーチ追試
14 金	○中2年学力推移調査、高校1年学力リサーチ
15 土	○生徒役員任命式 ○海外研修説明会（高1新入生）○中1・CS植物観察会
16 日	
17 月	○第1回全校学級正副、風紀、庶務、美化、保健、図書情報委員会（16:10～各会場）○全校代表委員会
18 火	○全国学力・学習状況調査（中3） ○中2年学力推移調査、高校1年学力リサーチ追試
19 水	
20 木	第1回検査期間
21 金	
22 土	休日
23 日	
24 月	○第1回家庭教育講座 ○文化部発表会リハーサル（ステージ）○第1期学費引落日
25 火	
26 水	
27 木	○文化部発表会運営委員会
28 金	○海外英語研修第1回説明会（高1新入生）
29 土	昭和の日
30 日	